

	株 主 メ モ
事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町 1-1 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.nid.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他 のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に 公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 エヌアイディ

〒104-6029 東京都中央区晴海 1-8-10
TEL:03-6221-6811 (代) FAX:03-6221-6812

<https://www.nid.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



第56期 株主通信

2022年4月1日～2023年3月31日

- 1 コーポレートメッセージ
- 2 株主の皆様へ
- 5 成長イメージ
- 6 セグメント別状況
- 7 連結財務諸表
- 8 トピックス
- 10 会社概要／株式の状況

56th year

株式会社 エヌアイディ

証券コード：2349

株主様向け
アンケート

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス
②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 2349

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……

検索窓から

kabu@wjfm.jp ←こちらへ空メールを送信
「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォンから
カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝 (QUOカードPay500円) を進呈させていただきます
●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です

本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com

できるわけある

「できるわけない」では新しいものは生まれない。

「できるわけ」を求め・考え・探し・

創り出さなければ輝かしい未来は拓けない。

NIDは「ある」を見つけるために

培ってきた知識と技術を発展進化させつづけます。

新しい発想で、かつてない知恵で、

人が真ん中のしあわせな社会をつくりたい。

できるわけある NID です。



幅広い知見と経験を積み重ね、
堅調なIT投資需要を捉えて、
お客様と共に着実に成長していきます。



代表取締役社長 小森 俊太郎

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

2023年になって新型コロナ禍が収束へと向かい始め、時代はポストコロナを考えなければいけなくなりました。社会活動や生活習慣も変わり、新たな環境が模索されてきましたが、この先も変化は続いていくと思われます。現実と現状を直視しつつ、そこに革新のチャンスを見出すことが重要であると考えています。

このような中で迎えた2023年3月期決算では、売上高20,449百万円（前期比12.0%増）、営業利益2,544百万円（同14.3%増）、経常利益2,742百万円（同11.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,210百万円（同

35.5%増）と、いずれも過去最高を更新しました。また、配当は、前期比3円増（上場20周年記念配2円含む）の26円といたします。

Q 2023年3月期の事業環境は いかがでしたか。

新型コロナウイルス感染症対策については、行動制限が緩和されるなど、経済活動正常化の動きも見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化、原材料価格の上昇に伴うインフレ等により、先行き不透明な状況が続きました。そうした中、過去最高の業績を残せた要因は、社員一人



ひとりがお客様と伴走しながら課題解決に取り組み、そのニーズを的確に捉え、着実に受注に繋げることができた結果であると捉えています。今後も当社グループが強みとするこの“伴走型ビジネススタイル”については、よりいっそう磨いていく考えです。また、2022年11月には、テニックス株式会社を当社グループに迎えました。

事業展開の中長期的展望について、どのように考えていますか。

事業環境の変化に速度が増してきたと感じています。IT技術を有する当社グループへのニーズや期待も、これまで以上に高まっています。社員をはじめステークホルダーの皆様と将来展望を共有し、社会からの期待に応えつつ、さらなる発展へ歩みを進めていくことが重要であると考えています。2022年度から取り組んでいる既存ビジネス拡大のために、現在保有し、提供しているIT技術を基礎に、DX推進を実現するためのより高度で複合的なサービスを提供していきます。さらに、プラットフォーム型のビジネス創出を引き続き進め、他業界とのコラボレーションにも挑戦してまいります。

実現に向けた動きを教えてください。

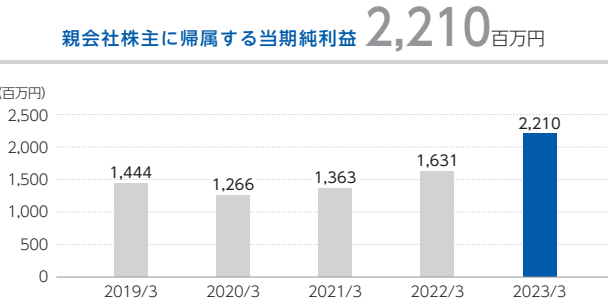
新型コロナ禍を経て、人々の暮らし方や働き方が大



きく変わりました。多くの業界では人材不足も深刻です。労働生産性を改善するためのIT活用、DXへの期待も大きくなっており、情報サービス業界には追い風が吹いています。そうした中、当社の強みである受託サービスを強化していくことは重要であると考えています。しかし、これまでのような単純な受託サービスを提供するだけでは、お客様からは選ばれません。社員一人ひとりが創造性を発揮し、お客様にとっての課題を見つけ、提案し、解決に導くことが大切です。こうした



取り組みがあればこそ、当社グループが戦略上欠かせないパートナーとしてお客様に選ばれると考えています。2022年度より取り組んでいるプラットフォーム型ビジネスの「まち歩きサービス」や、ローカルビジネス

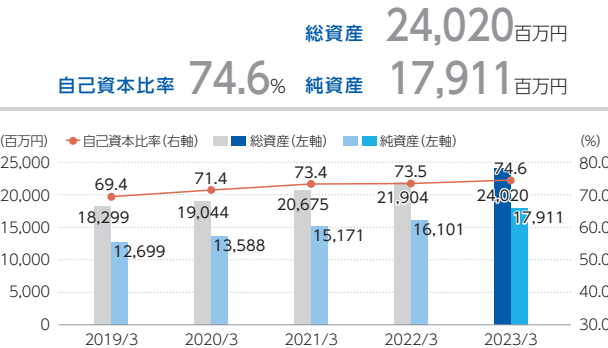


共創プログラム「佐原のあしたPROJECT」は、それぞれ2年目を迎え新たな動きが出てきました。

「まち歩きサービス」は、2022年5月に香取市佐原地区からスタートしたのですが、利用者だけではなく地元の方々にも大変好評を得ました。2023年5月には横浜市において「まち歩きサービス」を提供しました。こうした流れを途切れさせることがないよう、今後も他地域への展開を推進していきます。

2年目を迎えた「佐原のあしたPROJECT」は、佐原信用金庫との共催となりました。当社単独で始めた事業が、少しずつ共感の輪が広がっていることを実感しています。

また、書籍『実践スクラム ～スクラム開発プレイヤーのための事例～』（オーム社）が発刊されました。暗黙知となりがちな現場のノウハウを形式知にするため、約1年かけて書籍化しました。今回の一冊が、当社の知見と経験の蓄積だけにとどまらず、微力ながら当社グループのナレッジ公開として業界全体の底上げに



第57期 連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
(2024年3月期)	21,000 (前期比2.7%増)	2,400 (前期比5.7%減)	2,560 (前期比6.7%減)	1,760 (前期比20.4%減)
(単位：百万円)				

寄与することができれば幸いと考えております。

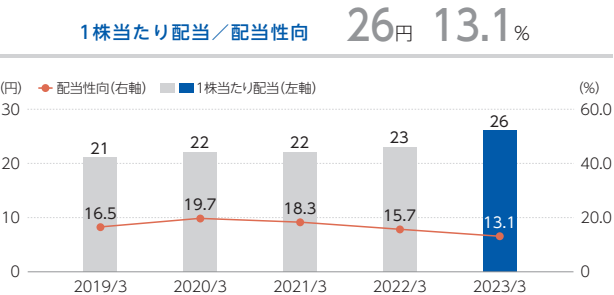
Q 今期の見通しはいかがですか。

堅調なIT投資需要を背景に、売上高を伸ばしつつ、今後に繋がる投資を行い、さらなる成長を図っていきます。予測困難な時代だからこそ、様々なことに挑戦し、臨機応変かつスピーディーに進んでいきます。今期の業績は、増収減益を予想しています。配当については、1円増配の27円としています。

今後も、たゆまず、正しく、挑戦していくグループを目指してまいります。

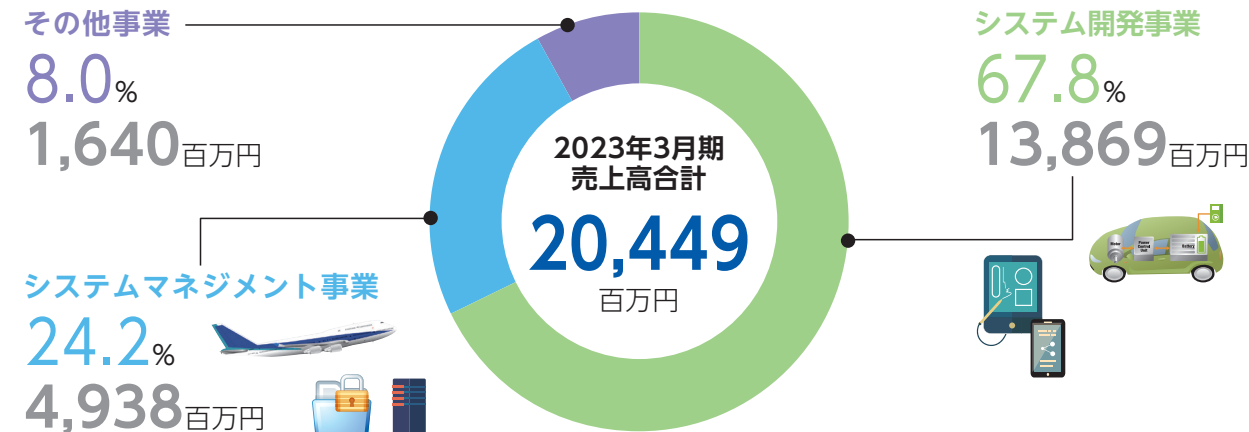
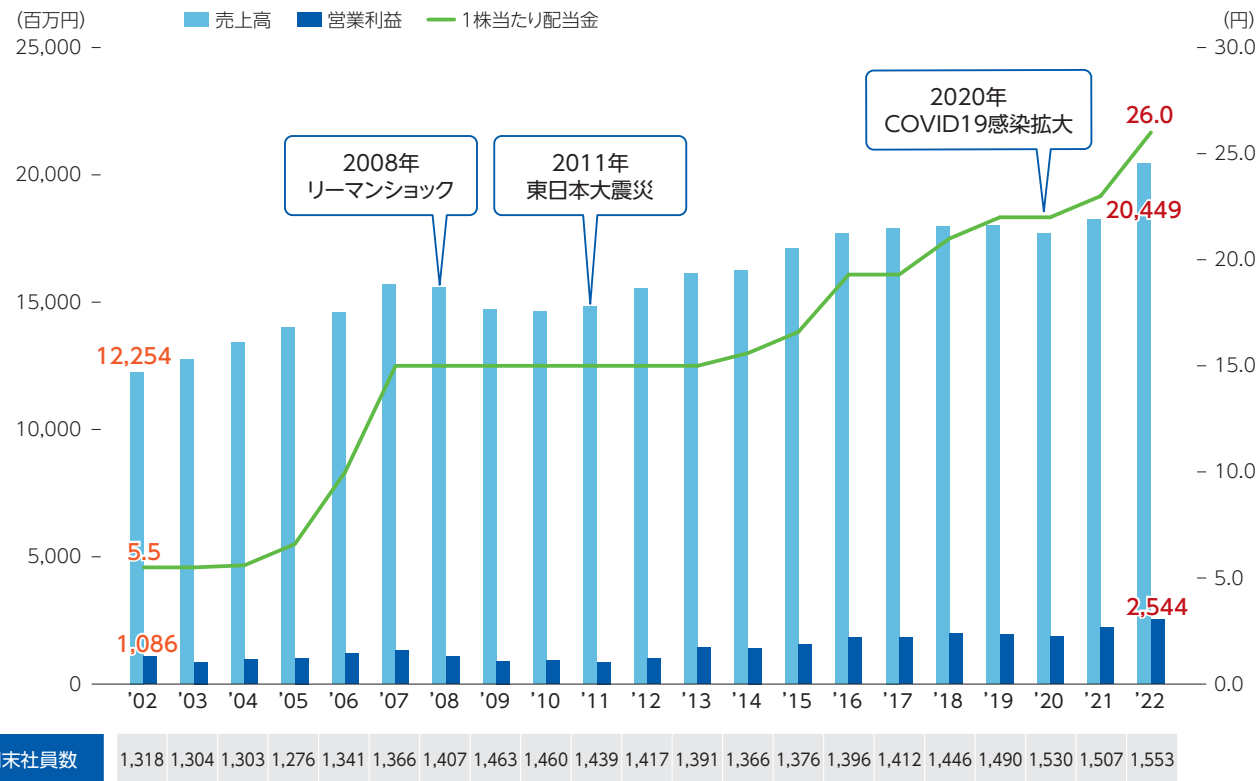
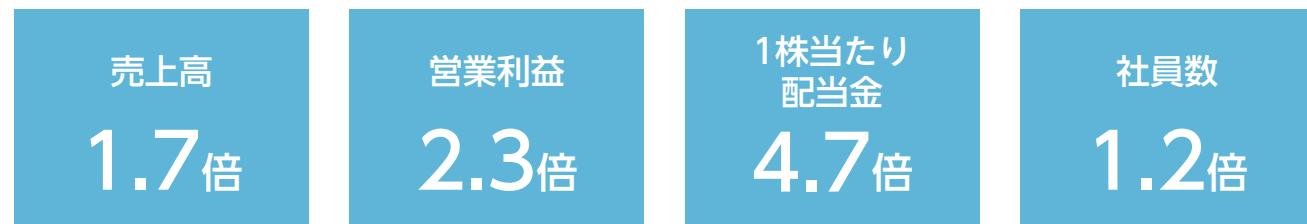
株主の皆様には、なおいっそうのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2023年6月
代表取締役社長 小森 俊太郎



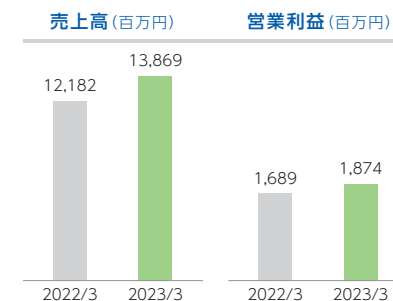
上場以来、安定成長を着実に歩み続けるNIDグループ

これからも持続的利益成長を図り、株主価値向上に努めてまいります。



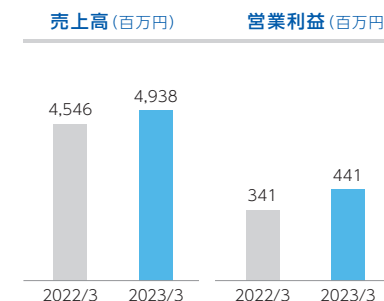
システム開発事業

金融・情報・通信、公共・社会インフラ等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は13,869百万円(前期比13.9%増)、営業利益は1,874百万円(同11.0%増)となりました。



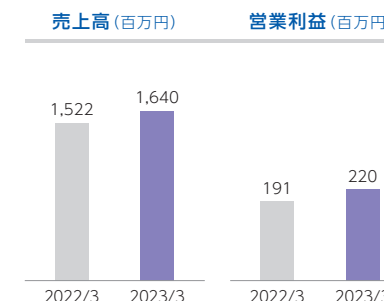
システムマネジメント事業

運輸・通信、金融・保険、官公庁・団体等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は4,938百万円(同8.6%増)、営業利益は441百万円(同29.5%増)となりました。

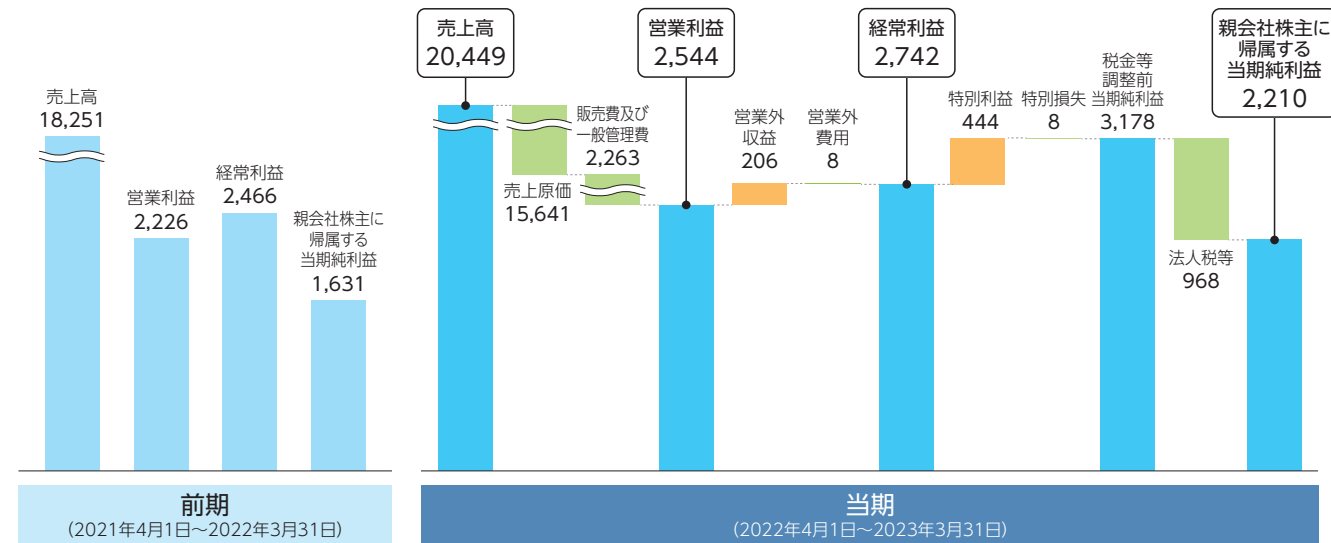


その他事業

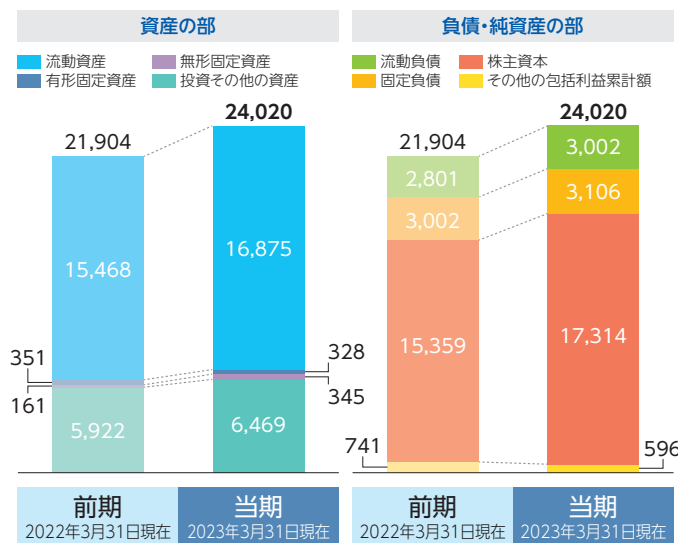
その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。このうち、データソリューション事業、人材派遣事業の売上・利益が増加した結果、売上高は1,640百万円(同7.7%増)、営業利益は220百万円(同15.0%増)となりました。



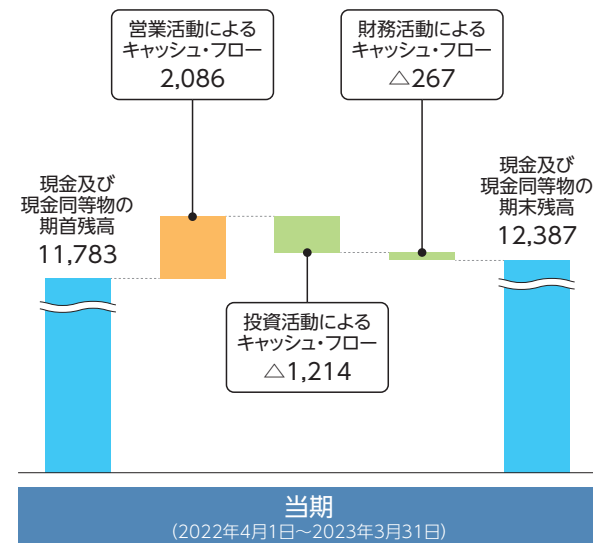
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



▶ NIDグループにテニック(株)が加わりました

当社は、2022年11月25日付でテニックの全株式を取得し、連結子会社化しました。

テニックは、ECサイト構築ソリューション「ECVenus」を用い、ECサイトの構築提案から、導入支援、インフラ構築、カスタマイズ開発、保守運用支援までワンストップサービスとして提供しているほか、自社開発の製品・サービスも有しており、顧客からも高い評価を得ております。テニックが加わることで、当社グループのIT技術を活かした事業領域がさらに拡大し、企業価値の向上に資するものと考えております。

【会社概要】

所在地：〒151-0073
東京都渋谷区笹塚一丁目64-8 Daiwa笹塚ビル 5階
事業内容：1. 自社製品・サービス開発事業
2. ECサイト構築・開発支援事業
3. お客様向け受託開発支援事業
4. 先端技術・ソリューション開発支援事業
5. IDCソリューション事業
資本金：4,225万円
代表取締役社長：菊地忍

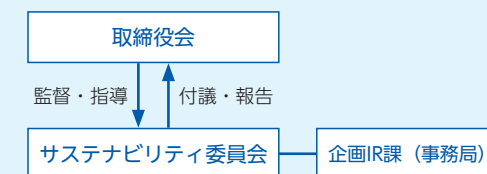


左からテニック社長 菊地忍、エヌアイデイ社長 小森俊太郎

▶ サステナビリティ推進活動スタート！

当社グループは、サステナビリティ経営を推進していくため、取締役コーポレートデザイン本部長を委員長とするサステナビリティ委員会を設置いたしました。

社会課題の解決に取組み、持続可能な社会の実現に向けた活動を推進してまいります。委員会の活動内容については、少なくとも年1回取締役会へ付議又は報告され、取締役会はこれに対し監督及び必要な指導を行います。



▶ エヌアイデイ流スクラム開発のトリセツを書籍化！



アジャイル開発の基礎からスクラム開発の進め方まで、事例を用いながら丁寧な解説をした『実践スクラム ～スクラム開発プレイヤーのための事例～』を2023年4月3日（月）に発刊しました。

第1部 アジャイル開発の基礎	第3部 資料編
第1章 アジャイル開発とは	資料1 インセプションデッキの作り方・注意点
第2章 アジャイル開発の手法	資料2 プロジェクト計画書の解説
第3章 スクラム開発	資料3 【雛型】 プロジェクト計画書兼報告書
第4章 スクラム開発での契約	資料4 見積りリスク評価表
第2部 開発の現場	資料5 スクラム開発プロセス俯瞰図
第5章 受注	資料6 スクラムの実例紹介
第6章 計画・立ち上げ	資料7 用語集
第7章 スクラム開発のフレームワーク	
第8章 品質管理	
第9章 終結	

▶プラットフォーム型ビジネス創出に向けた取り組みを推進しています

まち歩きサービス

好評を博した「佐原まち歩きアプリ」からさらに進化。2023年5月は横浜を舞台に、願いが叶うと言われるご当地ジnkス「横濱三塔物語」をめぐる「まち歩きサービス」を提供しました。今後も、他地域への拡大を目指していきます。



佐原のあしたPROJECT

「歴史的観光資源が豊かな佐原地区のデジタルまちづくり」をテーマに、企画立案～社会実験までの実践活動を通じて、地域の持続的発展に貢献する人材を呼び込み、育成する本企画。第1期は様々な年代の方々にご参加いただき、順調なスタートを切りました。第2期は佐原信用金庫と共催し、より地域と連携した実践支援を行います。



会社概要 (2023年3月31日現在)

社 名 株式会社エヌアイディ
英 社 名 (Nippon Information Development Co., Ltd.)
所 在 地 〒104-6029
(本 社) 東京都中央区晴海 1-8-10
TEL: 03-6221-6811 (代)
FAX: 03-6221-6812

設立 資本金 役員	1967年5月 6億5,335万円	取締役会長 代表取締役社長 常務取締役 取締役 取締役 取締役 取締役 常勤監査役 監査役 監査役	小森孝一 小森俊太郎 盛満昭 石井廣 小菅宏 酒井一 小井慎 酒井一雄 鈴衛雄 千衛行 松年元	森孝一 森俊太郎 滿昭 井廣 菅宏 井一 井慎 井一雄 衛雄 千衛行 年元	孝一 俊太郎 敏昭 廣宏 真一 慎一 哲雄 雅行 元	※1 ※2 ※2
-----------------	----------------------	--	---	---	--	----------------

※1.石井慎一氏は社外取締役であります。
※2.千年雅行氏及び松山元氏は社外監査役であります。

社 員 数 連結1,553名 単体1,003名
事 業 内 容 ・システム開発事業
・システムマネジメント事業
・その他事業

グループ会社 (株)NID・M I
(株)NID 東北
(株)NID air
テニック(株)

主要取引銀行 三菱UFJ銀行
みずほ銀行
千葉銀行
三井住友銀行
三菱UFJ信託銀行
佐原信用金庫

株式の状況(2023年3月31日現在)

(1)発行可能株式総数	17,479,320株
(2)発行済株式の総数	13,109,490株
(3)株主数	738名
(4)大株主	

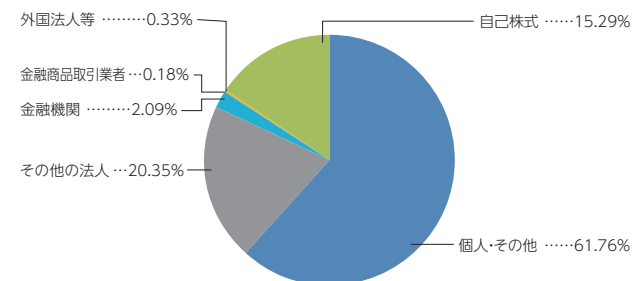
株 主 名	持株数 (株)	持株比率 (%)
小森 俊太郎	2,122,800	19.11
小森 孝一	1,674,046	15.07
エヌアイデイ従業員持株会	1,039,088	9.36
光通信株式会社	850,300	7.66
株式会社クリーートトニーワン	701,100	6.31
株式会社UH Partners 2	476,400	4.29
一般財団法人小森文化財団	300,000	2.70
株式会社エスアイエル	273,600	2.46
馬場 常雄	230,050	2.07
菅井 源太郎	218,376	1.97

(注) 1. 当社は、自己株式を2,003,853株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

3. 持株比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



【商標について】記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。